

『生活保護から考える』（稲葉剛氏／岩波新書）出版記念・院内集会

「生活保護から考える 日本の貧困と社会保障」

11月20日、稲葉剛氏の新著『生活保護から考える』が岩波新書から刊行されます。

この本は、生活保護制度やその利用者に対する誤解や偏見に満ちた言説が社会に満ちあふれ、政府が生活保護基準の引き下げや法改悪を進める中、当事者に近い視点から、生活保護問題の全体像に迫ろうというものです。

「国政に携わる人たちにこそ、この本を読んでもらいたい!」という思いから、異例のことですが、議員会館で出版記念集会を開催することにいたしました。

ぜひ多くの方のご参集をお願いします。

〈稲葉剛氏・プロフィール〉

1969年広島県生まれ。1994年より東京・新宿を中心に路上生活者の支援活動に関わる。2001年、自立生活サポートセンター・もやいを設立し、幅広い生活困窮者への相談・支援活動に取り組む。NPO法人自立生活サポートセンター・もやい理事長、生活保護問題対策全国会議幹事。

日時 **11月20日（水）**
17時30分～19時30分

17時に参議院議員会館ロビーで通行証の配布を始めます。

場所 **参議院議員会館講堂**

プログラム（敬称略）

■ 講演

「生活保護から考える 日本の貧困と社会保障」

稲葉 剛

■ 生活保護当事者座談会

「わたしたちの声をきいてください」

高野昭博／松田知花／川西浩之／和久井みちる

■ アピール

「私たちは、どう立ち向かうか」

尾藤廣喜（生活保護問題対策全国会議代表幹事）

主催

生活保護問題対策全国会議

530-0047大阪市北区西天満3-14-16
西天満パークビル3号館7階
あかり法律事務所
弁護士 小久保哲郎(06-6363-3310)

同日開催

13:30～中央社保協・院内集会
衆議院第一議員会館・大ホール

15:15～生活保護「改革」を問う
衆議院第一議員会館・大会議室

主催：生活保護改悪に反対する研究者声明
呼びかけ人代表